

大阪府知事賞 ライオン株式会社

【取組概要】

(平成 29 年度 温室効果ガス削減実績)

削減率 (原単位ベース) : 17.4% (平成 28 年度比)

(主な対策内容)

① 省エネルギー・CO₂削減推進体制

環境目標 Eco Vision2020 の中で温室効果ガス削減の目標を掲げ、達成に向けて全社を挙げて取り組んでいる。大阪工場では、工場長を委員長とし、各部門から構成する環境委員会及びその下部組織である省エネ分科会のメンバーが中心となって CO₂ 排出削減等の取組みを推進している。

② 生産拠点の再編・集約に伴う、製造プロセス変更および生産品種変更

生産拠点の再編・集約化を図るとともに、エネルギー使用量の少ない製造プロセスに変更することで、生産性の向上及び CO₂ 排出量を削減した。

また、各種設備・機器の運転方法を改善し、さらに、エネルギー消費量の少ない生産品種の構成比を高めることで、CO₂ 排出量を削減した。

③ 高効率機器などへの更新

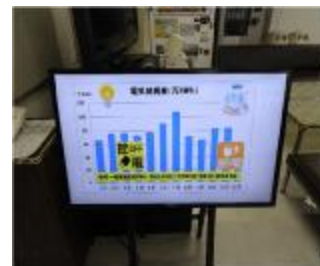
老朽化したボイラーの高効率タイプへの更新、工場が必要とする能力に合わせ台数制御可能なタイプの冷凍機への更新などにより、エネルギー使用量を削減した。



【更新後の冷凍機】

④ 全従業員参加型の省エネ活動等

部門別にエネルギー原単位を月ごとに確認し対応策を検討するとともに、省エネパトロールによりエネルギーの無駄を抑制している。従業員の意識向上のため、エネルギー使用量などのモニター掲示や省エネに関わる改善提案奨励キャンペーンなどを実施している。現場主動による活動にて高圧スチームヘッダー廃熱の温水タンク加熱への利用などの改善を実行し、エネルギー使用量を削減した。



【食堂入口に設置した従業員周知用モニター】

⑤ オフィスの移転

大阪オフィスを自社ビルから省エネ・環境配慮型のテナントビルへ移転することでエネルギー使用量を削減した。